

## 変更契約の調書

工 事 名 市道高梨中ノ目線 前小屋跨線橋補修工事

当初

施 工 場 所 南陽市 中ノ目 地内

請 負 業 社 名 株式会社松田組

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 橋梁補修工事 1橋

○伸縮装置止水取替工：N=1式

○仮設工：N=1式

契 約 金 額 37,070,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工 期 着工 令和6年6月14日

完成 令和6年11月29日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和6年9月17日

変 更 金 額 ( 変 更 後 ) 38,803,600 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工 期 ( 履 行 期 間 ) 完成 令和6年11月29日

変 更 理 由 下記の理由により変更のうえ実施したい。

1. 配管補修工について

段階確認の際に橋面からの縦配管の継手部に亀裂が生じていることが判明し、コンクリートへの雨掛かりにより、今後悪影響を及ぼすことから、足場設置中の本工事内で継手を補修し万全を期したい。

・配管補修工

【当初】

【変更】

配管用ゴム伸縮継手(φ150) N = - 箇所 → N = 4箇所 (4箇所増)

2. 足場工について

当初、足場工については“吊り足場”を計画していたが、現場状況を確認したところ、吊り足場設置には壁高欄を超えるための昇降設備や組立のための橋梁点検車が必要となる等、追加工種が発生することから経済比較した結果、“枠組足場”での施工が有利であると判断されたため、“吊り足場”から“枠組足場”に変更し対応したい。

【当初】

【変更】

・吊り足場(桁高1.5m未満) A = 72㎡ → A = 0㎡ (72㎡減)

・手摺先行型枠組足場工 A = -㎡ → A = 346㎡ (346㎡増)

3. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。